



目指す
児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和7年 6月24日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No.76

教育週間への御参加
ありがとうございました



6月16日(月)から22日(日)まで、志々伎っ子の心を見つめる教育週間を行いました。

道徳の授業参観に多数御参観いただき、感謝いたします。各学級、それぞれが、工夫された授業になっていたと思います。



高学年の授業の中で、「命とは何か？」という問いに対しての一人一人の答えに唸りました。特に、〇〇さんの、「命とは鉛筆のようなものです。その理由、人生を記すものだと思うからです。」という発言に驚きました。その後に、〇〇さんが次のように発表しました。「僕も〇〇さんの意見と同じで、鉛筆だと思います。その理由は、書いても何度も消せることから、人生を何度でもやり直せるからです。」と発言。またまた、唸りました。



期間中にいちご狩り（地域の宮田様の御協力）があり、子どもたちも楽しかったようです。宮田様からは、子どもたちに「思い」を伝えてもらい、地域貢献されている方の「志」に触れることができました。宮田様、ありがとうございました。

また、小鳩こども園と中津良保育所の職員の方が参観に来られました。幼保小の連携を深め、1年生にとって、入学後がスムーズにいくように連携を深めていきます。